

令和6年5月13日

保 護 者 様

大阪市立依羅小学校

校 長 出石 創二

児童の安心な生活について（お願い）
～いじめ(いのち)について考える日～

新緑の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は本校教育活動にご理解・ご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、近年の報道等では子どもたちの安心を脅かす事件が後を絶ちません。時には、子ども同士による「いじめ」により命を落としてしまうような痛ましい報道も聞かれます。

大阪市では、「いじめ」を未然に防ぐために様々な取組が考えられております。その一環として、大阪市立全ての小中学校において『いじめ（いのち）について考える日』が設定されることとなっております。本校でもその趣旨をふまえ、本日5月13日（月）に取組を行うこととしました。

全校児童に対し下記の事柄について講話し、「いじめは生命をも脅かす行為であり、人として絶対に許されない行為である」こと等をテーマに、子どもたちが「いじめ」について深く考えられる1日になるよう、各学級・学年で指導・支援しました。ご家庭におかれましても、お子様の安心な生活のために話し合ってくださいますようお願いいたします。

○いじめは、「いじめをする人」がいるから起こる。

「いじめをする人」にならないために・・・

- ① その子は、いやな気持ちになってない？
- ② いやな気持ちを、ほっておかない！
- ③ さきにあいさつ！（「ありがとう」「ごめん」等）